

第71回

工芸展 日本伝統

大阪展

現在する伝統を
約300点のスケールで一堂に



日本工芸会奨励賞
せんびょうき かもん はないれ
線描幾何文花入 森田 由利子
形が重なることで生まれる新たな魅力ある形の構成。その中に誘われ散策してしまう空気感の表現を試みました。

高松宮記念賞
もくしんとう そわしほり
木芯桐塑和紙貼
「あかばな」
満丸 正人
沖縄の自然の鮮やかさや伝統の美しさを、色合いと、和紙貼り仕上げに、こだわって制作しました。



日本工芸会新人賞
けやきふきうろしふたもの「ゆうばえくじら」
樺拭漆蓋物「夕映鯨」松原 輝
美しい水生動物から今回は鯨に焦点を当て優雅な様を削り出し、拭漆によって夕日に照らされた様子を表現しました。



日本工芸会新人賞
ぬのめぞうがん ごかくほち「とう」
布目象眼五角鉢「濤」藤川 耕生
夜の荒れた海を雨が打つ。波を切り、繁吹(しぶき)上げてゆっくりと船が進む。日本海で見た景色を表現しました。

THE 71st JAPAN TRADITIONAL *Kōgei* EXHIBITION
2024 10.16^{TUE} - 10.21^{SUN}
大阪高島屋 7階 グラウンドホール

ご入場時間=午前10時~午後6時30分(午後7時閉場) 入場料<税込>= 一般500円(300円) / 大学生以下無料

※最終日10月21日(月)は午後4時30分まで(午後5時閉場) ※()内は前売りの割引料金。前売券は、セブンチケット、ローソンチケットにて10月15日(火)までお求めいただけます。
※当催については、「障がい者手帳・デジタル障がい者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。 ※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。
※都合により、催し内容・会期などが変更または中止になる場合がございます。最新の情報は日本工芸会近畿支部のホームページをご覧ください。

主催=大阪府教育委員会、NHK大阪放送局、朝日新聞社、日本工芸会 後援=大阪市 協賛=パナソニック ホールディングス株式会社

- 列品解説
- 10月16日(水) 午後2時 <陶 芸> 樋口 邦春
 - 10月17日(木) 午後2時 <漆 芸> 岸本 圭司
 - 10月18日(金) 午後2時 <金 工> 上田 稔
 - 10月19日(土) 午後2時 <染 織> 村上 良子 重要無形文化財保持者
 - 10月20日(日) 午後2時 <木竹工> 宮本 貞治 重要無形文化財保持者
 - 午後3時 <人 形> 青江 桂子
 - 10月21日(月) 午後2時 <諸工芸> 藤野 聖子 / 渡邊 明

自作を語る

- 10月19日(土) 午前11時 <金 工> 藤川 耕生 <木竹工> 松原 輝
- 10月20日(日) 午前11時 <人 形> 満丸 正人 <陶 芸> 森田 由利子

特別展示

わざを伝える
「友禪」二塚 長生
重要無形文化財保持者

